

2年5組4班の活動報告です。山岸和華 青山櫻子 諏訪快成 幅那月
古田悠起 堀部俊汰 安田諾依

◇ 研究テーマ「自然災害との向き合い方」

【関連するSDGs (アイコン)】



◇ 実践したこと (フィールドワークなどで調べて分かったこと)

- ・ 関市役所 危機管理課の方に話を聞いた
地域で対応できるように備品を貯蓄している (備蓄倉庫)
- ・ 広報を流す
- ・ 家の備蓄を確認した

◇ 提案

- ・ 定期的な備蓄のチェック
- ・ ハザードマップ用いての避難経路の確認
- ・ 災害発生時の家族との集合場所の話し合い

◇ 活動を通じて考えたこと

- ・ 災害について改めて考える良い機会になりました。(山岸和華)
- ・ 実際に災害が起きたときにどんなことをすればよいのかよく分かりました。(古田悠起)
- ・ 市役所の方の話などを通じて災害時の避難についてより意見を深められました。(諏訪快成)
- ・ 災害時には、早く避難したいと思った。(堀部俊汰)
- ・ 災害は予測することが難しいので正しい判断をしようと思いました。(青山櫻子)
- ・ 災害が起きた時のことを想定して、対策を講じていきたいと思いました。(安田諾依)
- ・ 地域が行っている災害対策を詳しく知ることができる良い機会になりました。(幅那月)